

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

お客さまの信頼がすべて。資本コストや株価を意識した経営を実現し、ステークホルダーの期待に応える

ROE
8%以上

預り資産残高
1兆5,000億円以上

株式投信残高
5,000億円以上

NISA口座残高
1,040億円以上

2 中長期の経営戦略

1. お客さまの信頼獲得

対面サービスの質と量の強化。きめ細やかなアフターフォロー。お客さま満足度の追求

3. 得意分野の選択・集中

アジア関連投資信託。資本市場へのアプローチ強化。IFAプラットフォームビジネス

2. 付加価値サービス提供

コンサルティングサービス強化。中国株のパイオニアとしての東洋ブランド再構築

4. コスト構造改革

Project EST。トップダウン・ボトムアップ型カイゼンで適切なコスト削減を実行

3 対処すべき課題

① 国内外の市場不確実性

- ・米関税政策による景気後退懸念への対応
- ・世界主要各国・地域の分断進行への対応

② 中国市場での競争環境

- ・ハンセン指数の変動幅拡大への対応
- ・米中関係悪化による影響への対応

③ PBR1倍以上達成

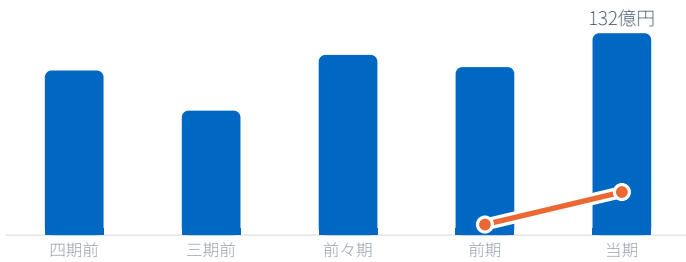
- ・財務施策による企業価値向上の実現
- ・ROE8%以上達成に向けた利益性改善

面接で使えるポイント

- ・2028年3月期ROE8%以上、預り資産残高1兆5,000億円以上を目指す中期経営計画の実現を担う一員になれる
- ・中国株のパイオニアとして東洋ブランド再構築に貢献し、アジア関連投資信託を成長させられる
- ・お客さまの信頼獲得を軸とした対面サービス強化とコンサルティング、IFAプラットフォームビジネスを推進できる

証券コード 8614

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
33億円営業利益率
86.5%財務健康度
40点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 35.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
671万円平均年齢
43.3歳平均勤続
17.7年女性管理職
13.6%男性育休
50.0%

証券、商品先物取引業内 34位/36社 証券、商品先物取引業内 20位/36社 証券、商品先物取引業内 3位/36社 証券、商品先物取引業内 10位/19社 証券、商品先物取引業内 13位/16社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 東洋証券(株)【8614】：決算情報

